

いちおし CHIMIN 市民

55

市内で活躍する人を紹介します。

うたかいはじめ えいしん か
皇居「歌会始の儀」詠進歌 佳作！
とどけ故郷へ
歌にのせた復興への思い



上農 多慶美 さん
(横宮)

プロフィール

名前 うえのう たけみ
誕生日 8月23日
出身地 宮城県名取市
野々市に住んで約6年
趣味 短歌
パステル画

「良い言葉は心に響き、人を助けます」と話すのは、上農多慶美さん。幼少期から国語が好きで、20代後半から日記代わりに短歌を詠み始めました。新春に皇居で行われた「歌会始の儀」には、今年の題「野」に対して2万205首の一般応募があり、東日本大震災で罹災した故郷を詠んだ上農さんの歌は、見事に佳作歌21首に選ばれました。

言葉のちから

私は元々打たれ弱い性格で、困難に直面するとくじけそうになることが何度もありました。そんなとき、かつて手にした本や新聞の言葉を思い出し、そこに綴られた数々の教えに救われ、励まされてきました。思いは活字になることで多くの人に届けられます。私は短歌を通して何かを伝えられたらと考え、感じたことを歌に詠んでいます。「5年経て津波のあとのふるさとの野に学び舎の建つ日決まれり」被災した故郷の名取市閑上（閑上）に新しい校舎が建つと知って、すぐにこの歌が浮かびました。被災地では未だに多くの人が苦しんでいます。私の歌が目に残ることで、支援を考える人が増えたら幸いに思います。これからも言葉を大切にしたいと思っています。



今月の表紙

今月は、第27回全国椿サミット野々市大会2日目に行われた、現地視察での1枚です。晴天に恵まれたののいち椿館や椿山は、サミット来場者以外にもたくさんの人でにぎわい、注目度の高さがうかがえました。また遠方から来たという人も多く、これからツバキのまち野々市の名所として、訪れる人に親しまれ、楽しんでもらえる場所になるといいなと感じました。

(問題は18ページ)

野々市検定回答

【第1問】A 長崎県新上五島町

次回の全国椿サミットは、来年3月3日・4日に長崎県新上五島町にて開催！五島列島では昔からヤブツバキが多く自生し、島の至る所でツバキ観賞を楽しめるとのことです。

【第2問】C 椿館

椿サミットを契機に整備を進めてきた野々市中央公園『愛と和花のギャラリー ののいち椿館』。開館時間は午前9時から午後4時まで。椿山もあわせてぜひ訪れてみてください。

【第3問】B 子育て支援センター菅原

心身の発達に関する相談や支援を行います。受付時間などの詳細については19ページ参照。

編集後記

●春はうらかな気候に気分が弾む一方、変化に立ち向かう季節でもありますね。進学や就職、異動など、生活が大きく変わったという人も多いことと思います。市も総合計画を見直し、新たなスタートを切りました。まちもひとと同じで、良い方向へと進んでいくために、これまで歩んだ道を振り返る時間が重要なものかもしれないですね。10、13ページでは、見直した計画を踏まえて編成された予算に基づき、平成29年度の主要な事業を紹介しています。ここを読めば、新年度から市のどんなところが変わっていくのかが分かるようになっていきますので、ぜひ読んでください。 (C・N)

●この春、係を異動することとなりました。広報広聴係での業務は、わずか1年でしたが、さまざまな行事に取材にかけ、たくさんの人と出会うことができました。また入庁したばかりで未熟な自分に、市民の皆さんは優しく接してください、野々市の温かさを感じました。今後は秘書広報課の一員として、広報紙作りのサポートができたらいなと思っています。 (M・K)

テレビ広報 金沢ケーブルテレビネット

デジタルハイビジョン009ch

ののいちふれあい通信

8:00~8:30、18:00~18:30

ラジオ広報 えふえむ・エヌ・ワン

FM放送 76.3MHz

パソコン、スマートフォンのアプリでも聴けます！

FM-N1ホームページからクリック！

▶ <http://fmn1.jp/>

ホームタウン野々市

月~金 / 6:30~7:00、11:15~11:55、16:00~17:00